

痛み止めの薬について

痛みを上手に伝えましょう	1
痛みの種類と医療用麻薬の使い方	2
副作用について	3
注意点	3
診察時、スタッフに口頭で伝えてください	4
困ったときの連絡先	4

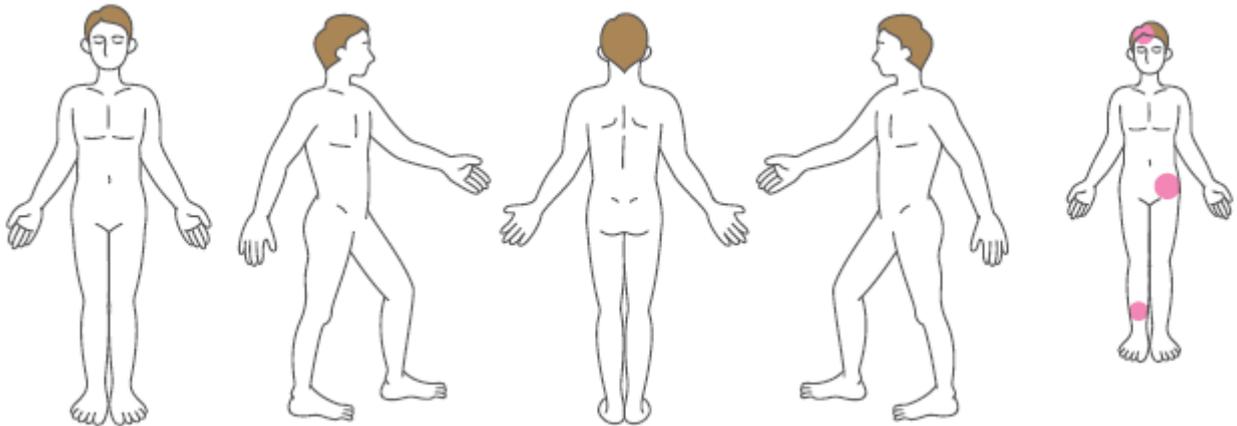


【 痛みを上手に伝えましょう 】

痛みがわかるのはご自身だけです。我慢せずに、主治医・看護師・薬剤師などに痛みを伝えることから、痛みの治療が始まります。

1 体の痛みの部位を伝える

これまでの痛い場所と新しく別の場所が痛くなった場合は必ず教えてください



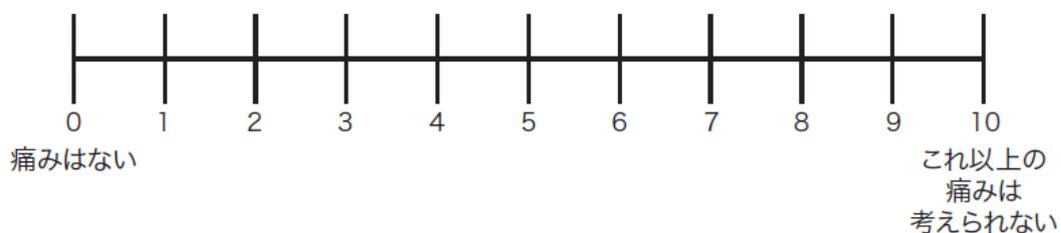
2 どのような痛みかを伝える

たとえば

- ・すどい痛み
- ・しめつけられるような痛み
- ・ジンジン・ピリピリするような痛み
- ・にぶい痛み
- ・焼けるような痛み
- ・重苦しい痛み
- ・刺されるような痛み
- ・電気がはしるような痛み
- ・その他

3 痛みの強さを伝える

数字で伝える方法 NRS



全く痛みがない時を0、これ以上考えられないほど痛みが強いときを10とします。

体を動かした時の痛みの強さはどのくらいですか？ 0～10で
 安静にしている時の痛みの強さはどのくらいですか？ 0～10で
 1日のうちで痛みが強くなる時間がありますか？それは何時頃ですか？
 頓服薬(レスキュー)の使用回数は？時刻は？

症状の強さを点数で伝えるのは難しいと思います。しかし、血圧と同じように数字で伝えていただくことであなたの症状を理解しやすくなります。

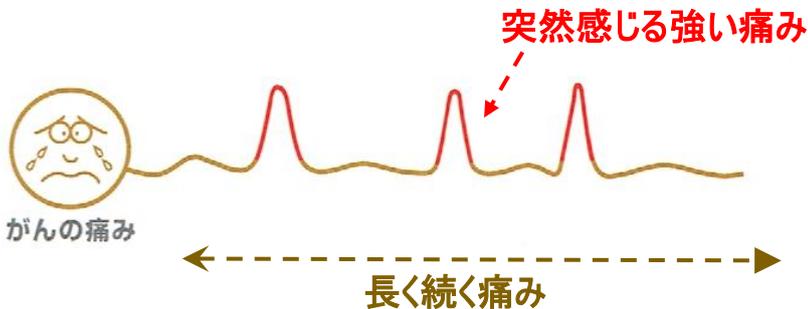
痛みは2になりました

先週は7だった痛みが2になっている。痛みが軽くなっているな……



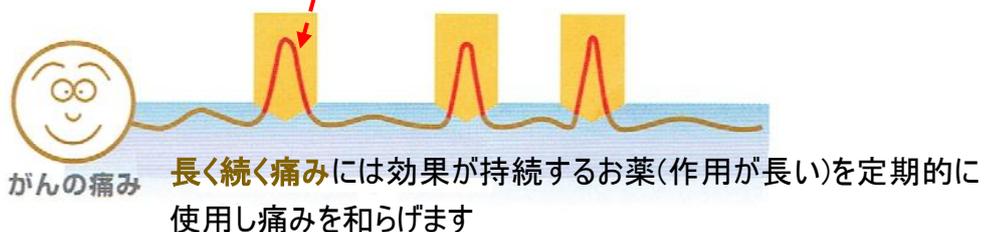
【 痛みの種類と医療用麻薬の使い方 】

痛みには[長く続く痛み]と[突然感じる強い痛み]の2つのタイプがあります



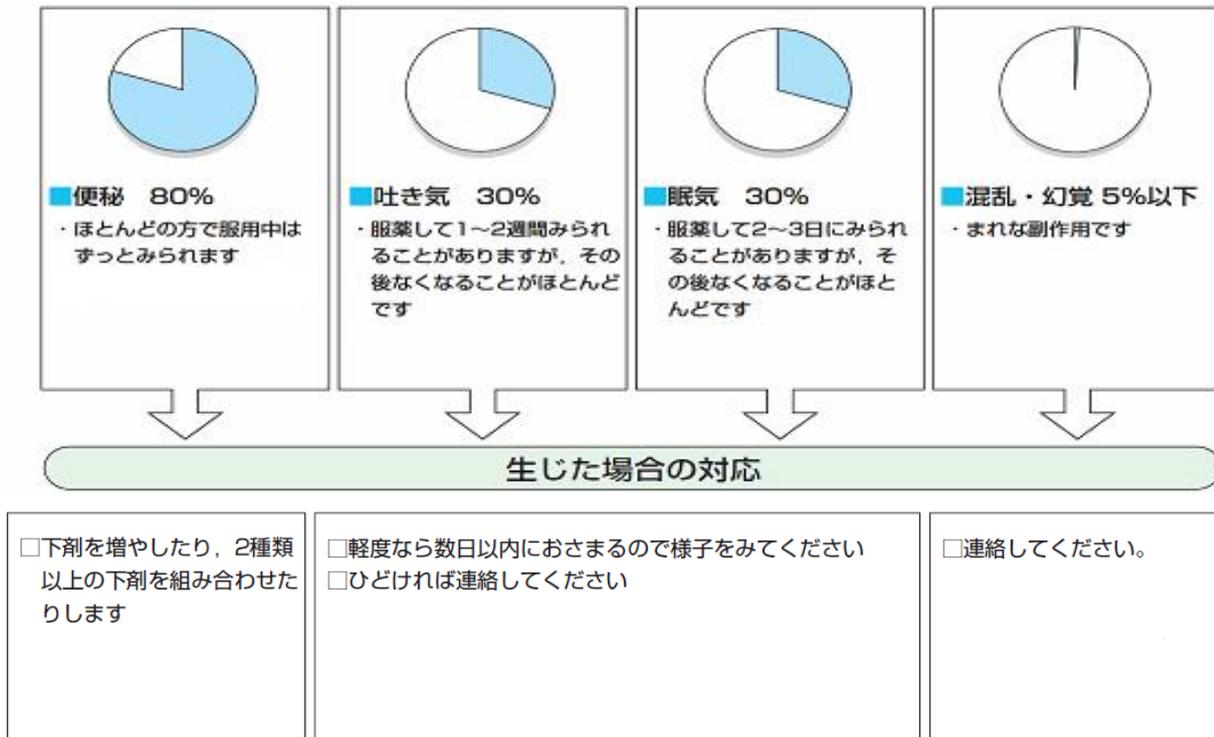
お薬は、効果が持続するタイプと早く効くタイプを組み合わせます

突然感じる強い痛みには効果が早くあらわれますが、作用が短いお薬を使います
 レスキューといいます



【 副作用について 】

よくみられる副作用は便秘、吐き気、眠気の3つです



【 注意点 】

- ・ 医師が処方する医療用麻薬は効果と安全性が確立していますが、法律によって扱いが制限されています
 - 国外に持ち出す時はご相談してください
 - 処方の変更になったり、余った場合は病院や処方した保険調剤薬局にもって行きます
- ・ 眠気・めまいが起こることがあるので、**自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事しないでください**
- ・ 処方された患者さん以外が服用してはいけません
- ・ 子どもさんの手の届かない所へ保管しましょう
- ・ 決められた時間に服用できないときは医師に相談してください

【 診察時、スタッフに口頭で伝えてください 】

- ・ 痛みは1日中あるか、時々ぐっと痛くなるか
- ・ 日中の眠気はどうか
- ・ 吐き気はどうか
- ・ 便秘はあるか
- ・ 頓用薬(レスキュー)を1日何回使うか
- ・ 頓用薬(レスキュー)効果はあるか
- ・ 頓用薬(レスキュー)使ったあとの眠気、吐き気はあるか

- * 「痛み」をとることと「副作用」を予防することの2つが大切です
- * 「痛み」と「副作用」のバランスをいつも確かめ合しましょう



【 困ったときの連絡先 】

こんな時は連絡してください

- ・ 頓服薬(レスキュー)を回数分使用しても痛みが取れない
- ・ 嘔吐がひどく水分をとることができない
- ・ 眠気が強く、会話の途中や食事中にも眠ってしまう
- ・ 混乱した会話や行動をとる、幻覚がある



連絡先 県立新庄病院 0233-22-5525(代表)

① 8時30分～17時15分 平日

診察を受けている診療科

② 土曜・日曜・祝日・時間外

救急室

電話連絡の際、次のことをお話ください。

患者番号

お名前

主治医 科 先生

困っていること